

中東情勢・原油価格上昇等 に関する影響 アンケート調査

会員事業者を対象とした経営影響の中間集計結果

有効回答数

43件

回答方法

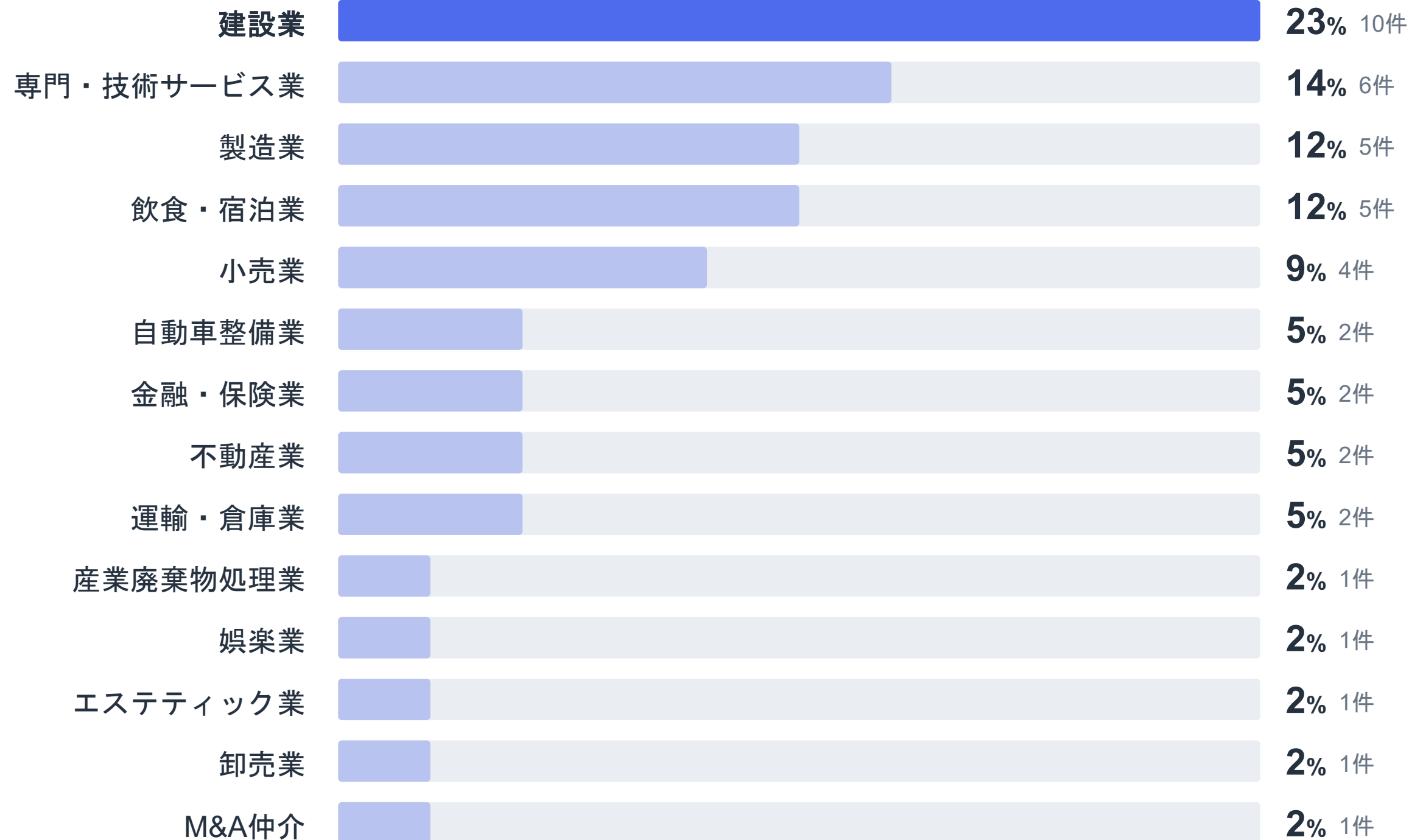
FAX 22件 + Web 21件

設問数

15問

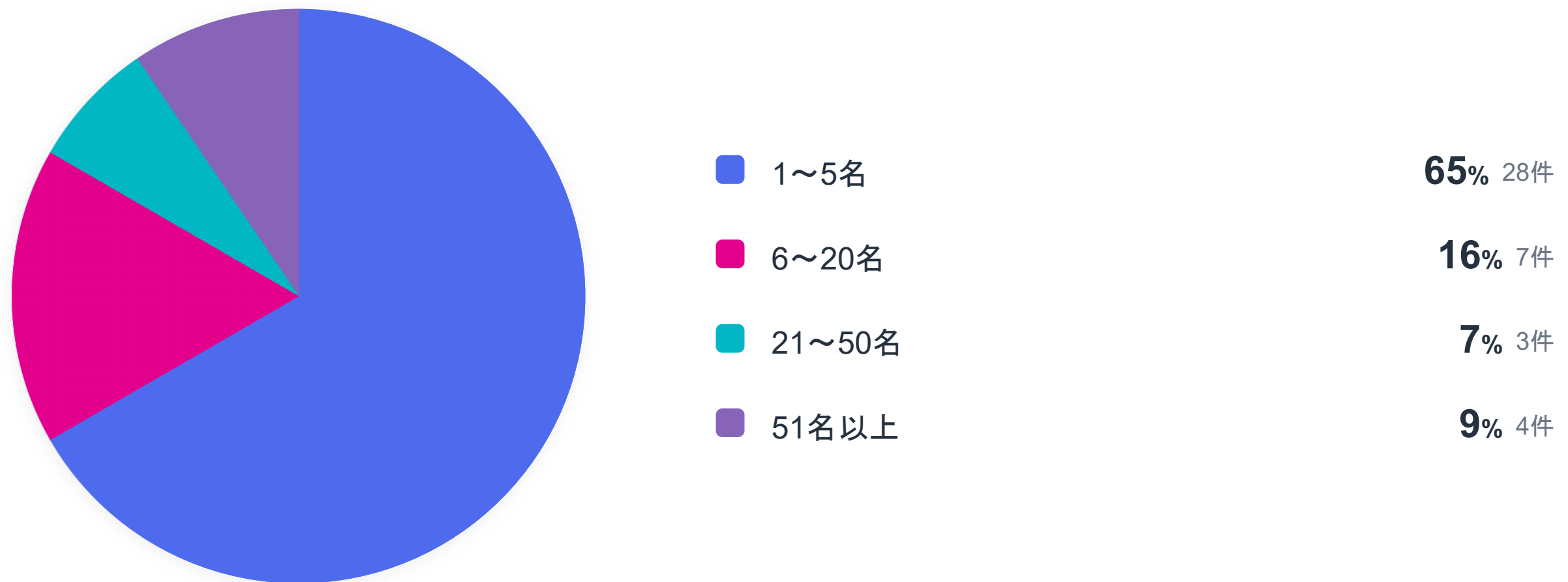
Q1 業種を選択してください

単一選択



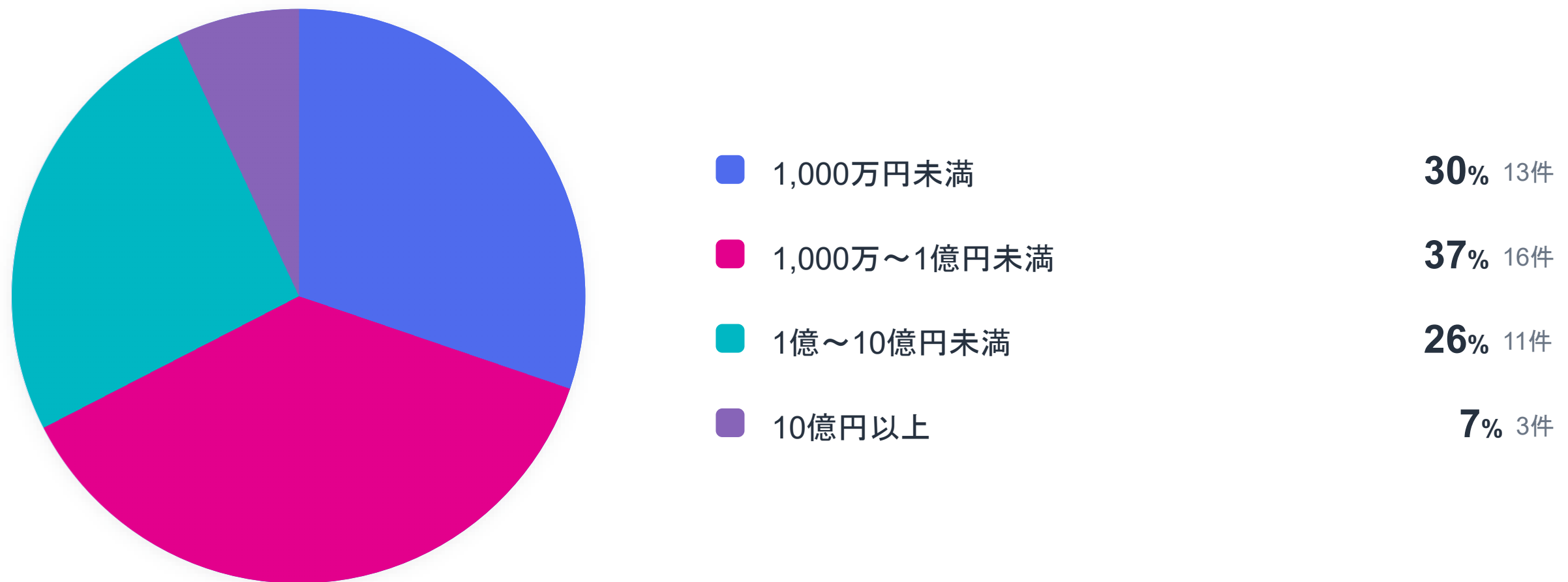
Q2 従業員数

単一選択



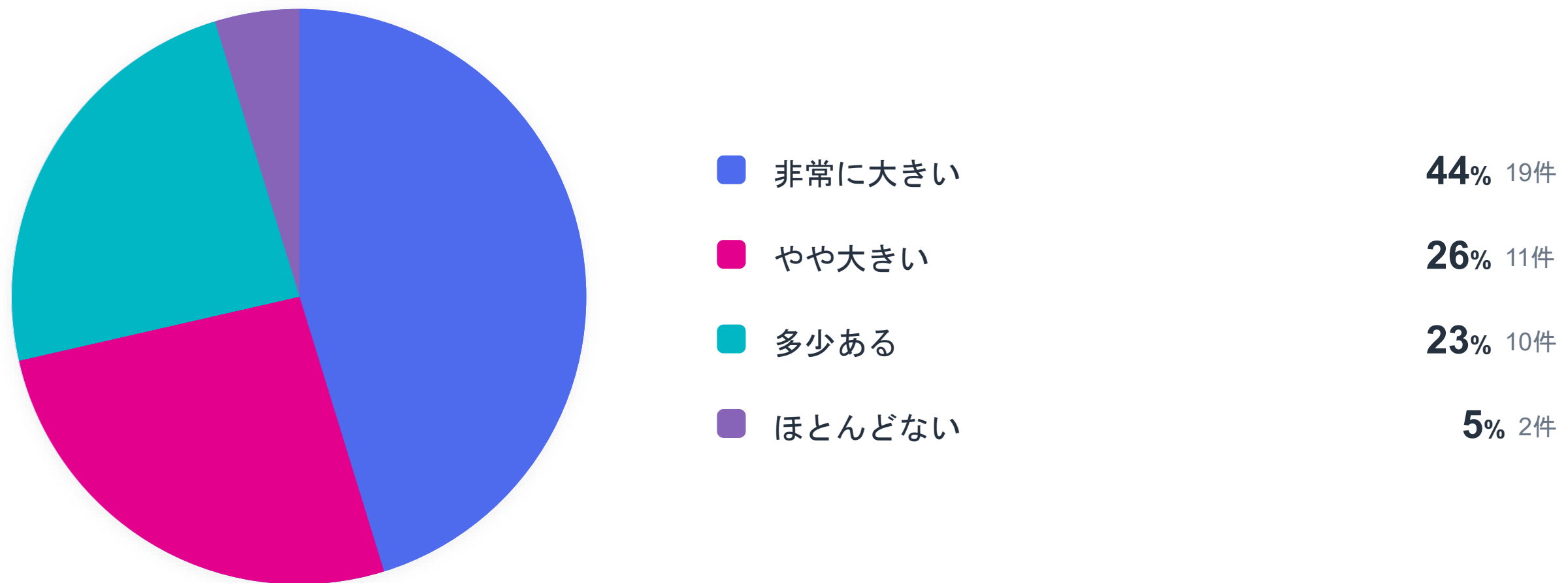
Q3 年間売上規模（任意）

単一選択



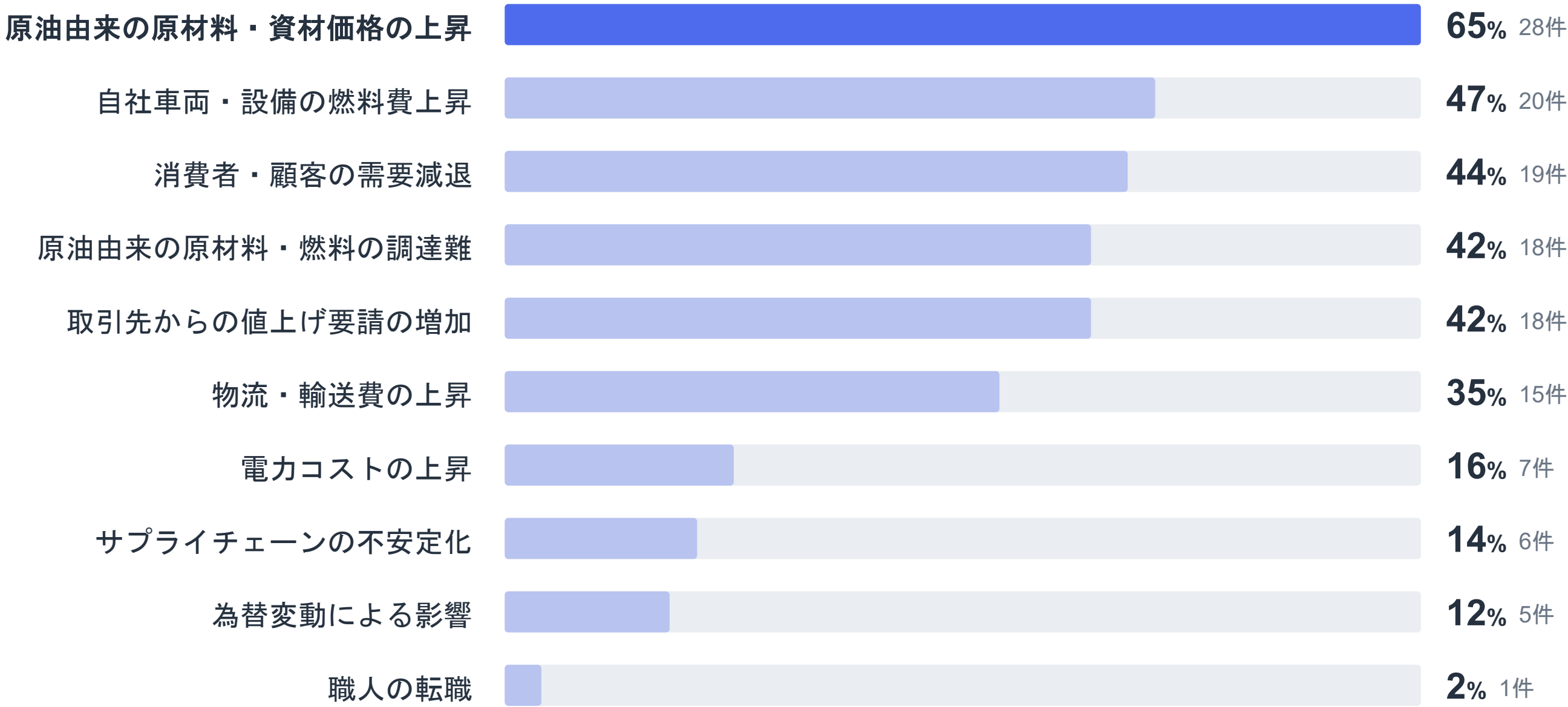
Q4 中東情勢悪化・原油価格上昇による貴社経営への影響の程度

単一選択



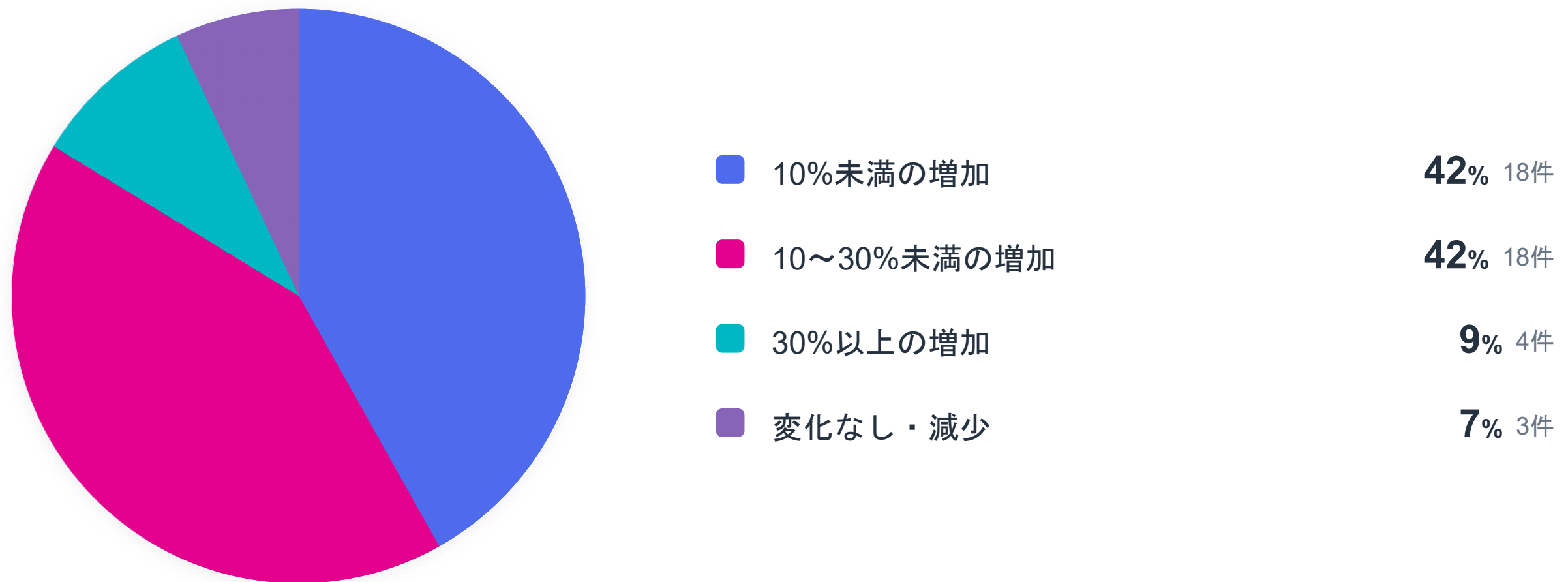
Q5 影響が出ている（出ると予想される）領域

複数選択



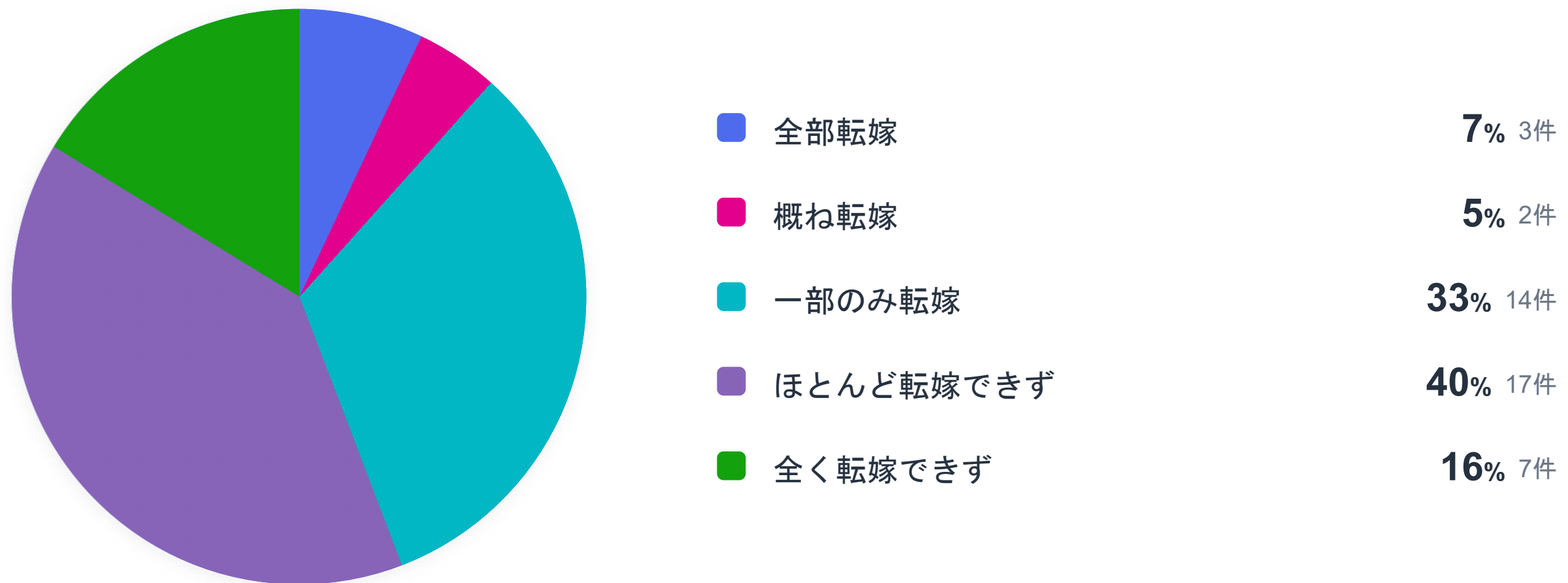
Q6 過去6ヶ月のエネルギー・燃料コストの増加率

単一選択



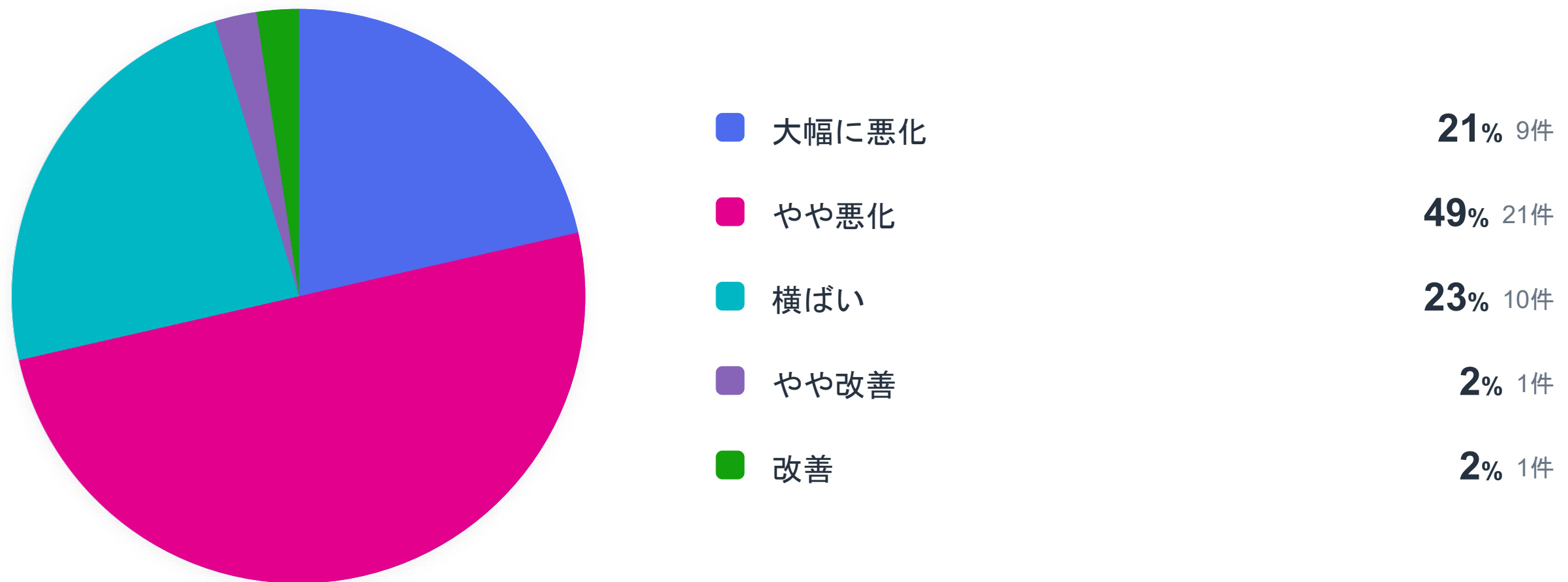
Q7 コスト増加分を販売価格に転嫁できているか

単一選択



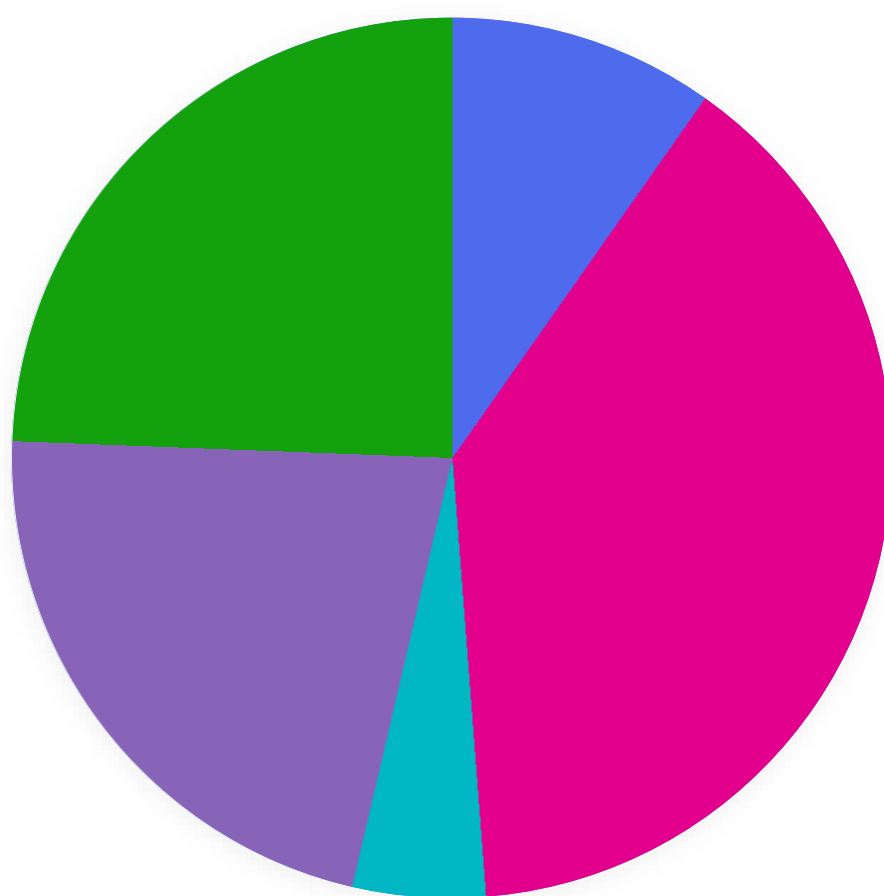
Q8 現在の収益（利益水準）への影響

単一選択



Q9 主力事業の大幅縮小に至る期間

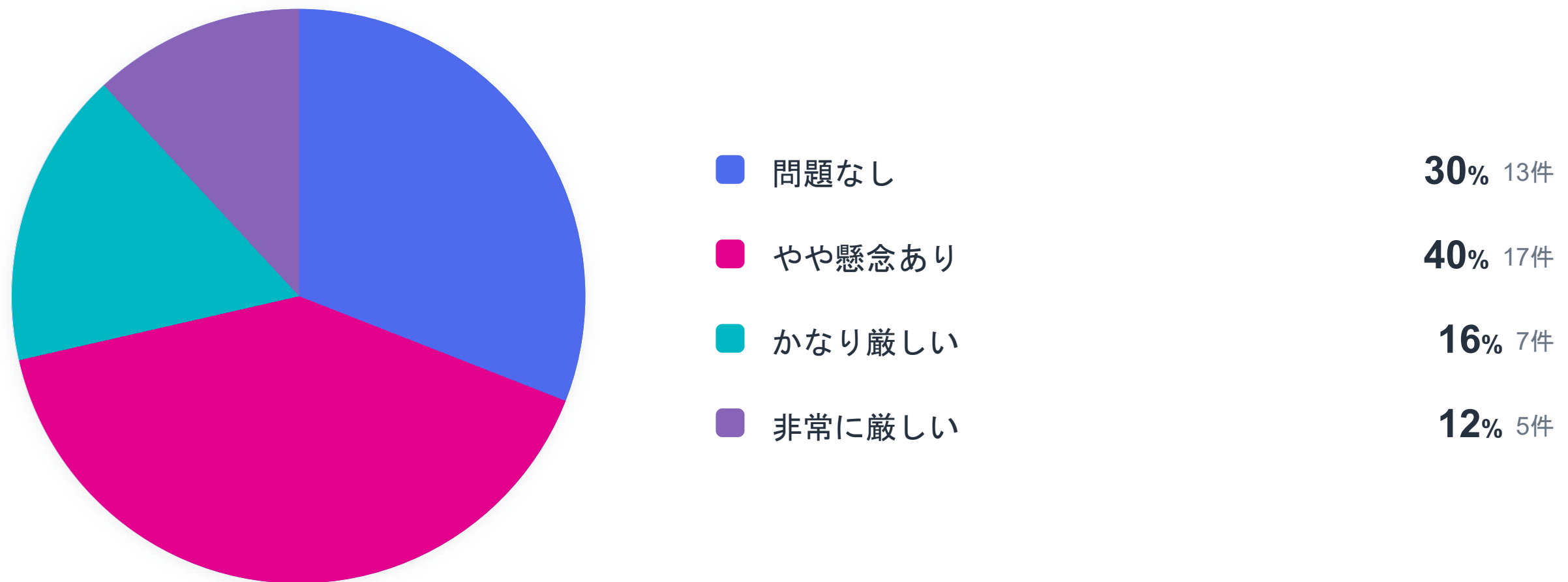
単一選択



- 3ヶ月未満で重大な影響が生じる **9%** 4件
- 3～6ヶ月未満で大幅縮小が見込まれる **37%** 16件
- 6ヶ月～1年未満で大幅縮小が見込まれる **5%** 2件
- 1年以上は耐えられる見込み **21%** 9件
- 現時点では縮小には至らない **23%** 10件

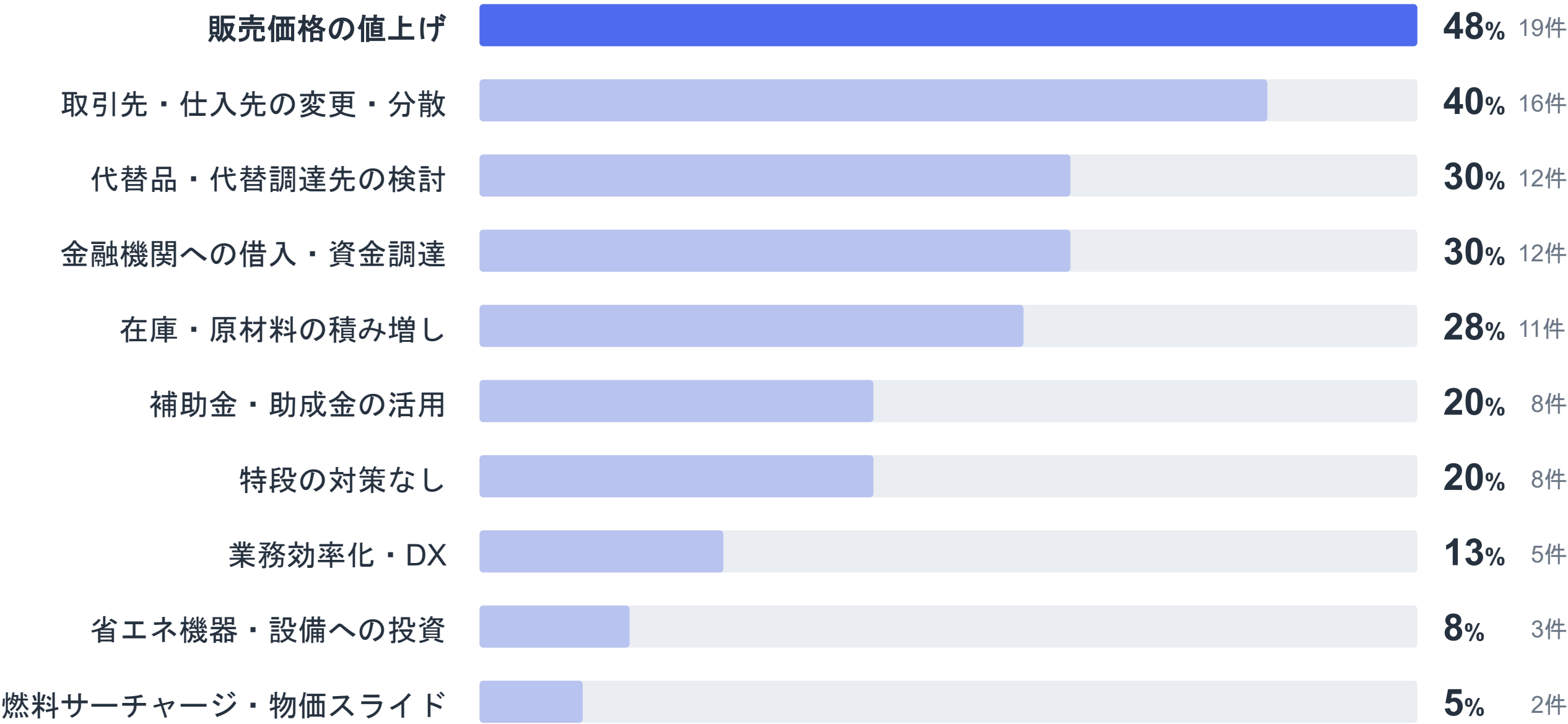
Q10 現在の資金繰り状況

単一選択



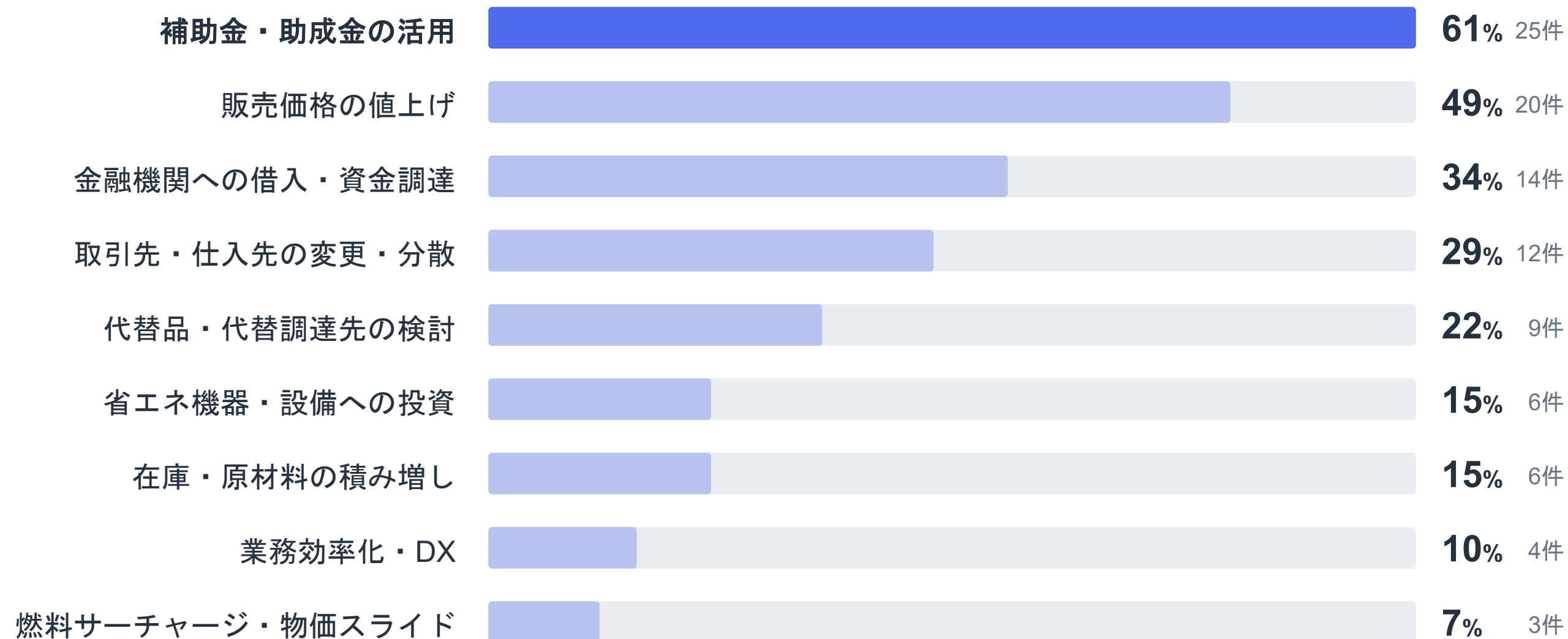
Q11 すでに実施している対策

複数選択 n=40



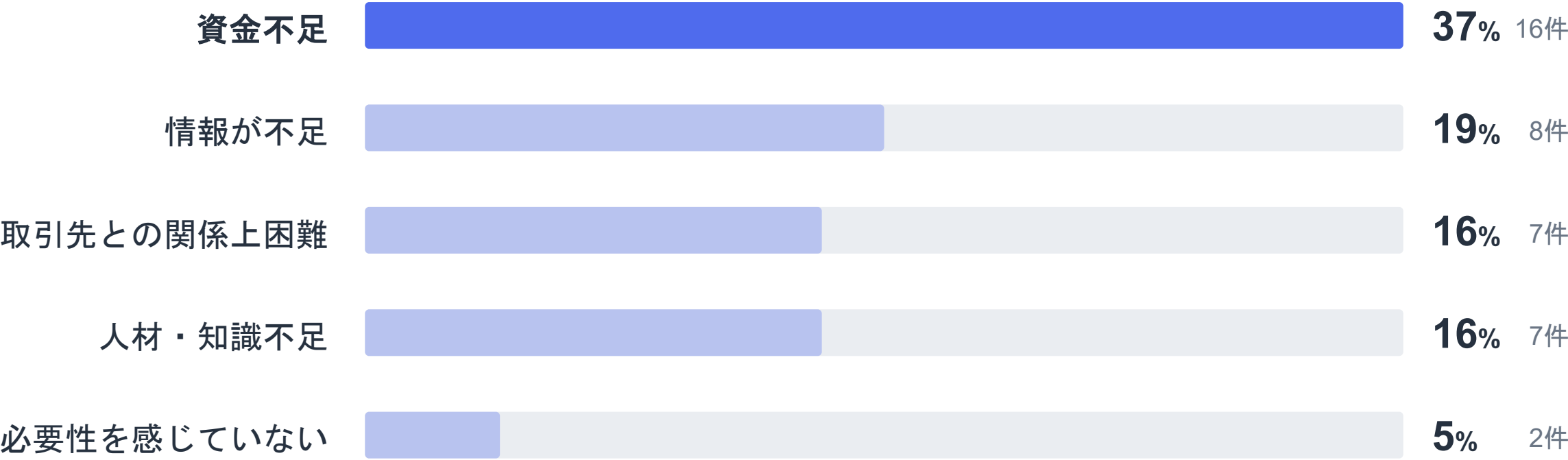
Q12 今後取り組みたい対策

複数選択 n=41



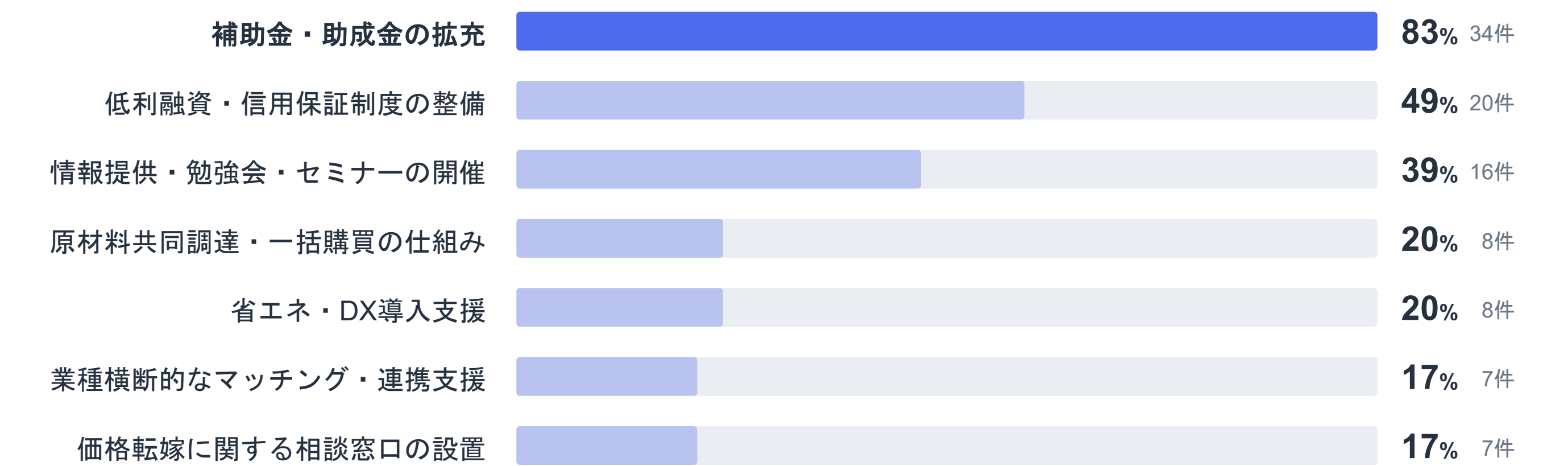
Q13 対策実施の最大の障壁

単一選択



Q14 商工会・行政に期待する支援策

複数選択 n=41



Q15 ご意見・ご要望（自由記述）

任意・抜粋

専門・技術サービス業

中東情勢の影響で、事業に必要不可欠なものが手に入らない状況が続いています。新たな仕入先を見つけても導入には大きな金額が必要です。補助金制度の対象となっても、採択されるまで長い期間を要します。今、動かないといけないのに動けない。需要はあるのに応えることができない。そんな中小企業が多数あると思います。

建設業

防水施工工事業を行っているが、大変困っているので、国からの補助金をお願いしたいです。

専門・技術サービス業

無利子の融資を作ってください。

小売業

大きな影響が出始めて秋からの売り上げが不透明。大変な時代だと感じる。

運輸・倉庫業

燃料の助成をしていただきたい。

飲食・宿泊業

経済を支えている中小企業が、物価の急激な上昇や人件費の上昇に耐えられなくなってきています。飲食店などは簡単に価格転嫁できません。需要とのバランスを考慮すると、そもそも消費の勢いが落ちています。リスクが高い。早急な補助策は必須です。